

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方(もしくは代理人の方)にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	腸腰筋指数とステロイドによる耐糖能異常・HbA1c 推移との関連性：後方視的コホート研究		
1.研究の目的と方法	研究の目的 ステロイドというお薬は、抗炎症作用・免疫抑制作用を有し、様々な疾患を対象として使用されますが、代表的な副作用に耐糖能異常があります。炎症性疾患患者の早期死亡の原因の一つであると報告されているため、危険因子を調べることは重要であると考えられます。そこで本研究では、微小変化型ネフローゼ症候群患者さんを対象に、全身の筋肉量の指数である腸腰筋指数とステロイドによる耐糖能異常の発症および HbA1c の推移との関連性を明らかにすることを目的としています。		
2.研究期間	倫理委員会承認日～2026年9月30日まで、研究の実施を予定しています。		
3.対象となる方等	微小変化型ネフローゼ症候群の患者さんで、2007年9月1日～2021年9月1日までの間に、附属病院、附属柏病院、富士市立中央病院にてCTを実施した方。		
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	情報：性別、生年月日、身長、体重、診断名、治療内容、検査結果(血液検査、画像検査)	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科
		氏名	坪井 伸夫
	(2)試料・情報の 管理責任 者	東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科 佐々木 峻也	
(3)共同で研究 を実施する 機関とその 責任者	富士市立中央病院 内科 戸崎 武 (機関の長：児島 章)		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。</p> <p>提供方法：富士市立中央病院内科で情報匿名化処理を行い、外部記憶媒体に情報を保存し、それを直接、東京慈恵会医科大学腎臓・高血圧内科の共同研究者に手渡すことで情報の提供を受けます。</p>
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>対応時間：平日 09：00 ～ 16：00</p> <p>東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科</p> <p>研究責任者：准教授 坪井 伸夫（つばい のぶお）</p> <p>電話番号：03-3433-1111 （内線：3221）</p> <p>附属柏病院連絡担当者：春原 浩太郎（はるはら こうたろう）</p> <p>電話番号：04-7164-1111</p> <p>富士市立中央病院連絡担当者：戸崎 武（とさき たけし）</p> <p>電話番号：0545-52-1131</p>

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。